

仰ぎて聖し わが学び舎

<http://hakubac.sakura.ne.jp/web/>

学習機会の確保と新型コロナウイルス感染拡大防止のために

分散登校期間中の、白馬中学校で行っている新型コロナウイルス感染防止の取り組みを紹介します。

人の密度を下げるために…広い教室を使います



A組は多目的室を使います
机同士の間隔を広く配置します



出入口2ヶ所に消毒液、室内に
空気清浄機能付き加湿器3台設置



B組はランチルームを使います
会議室机を一人1台配置します



出入口に消毒液、室内に
空気清浄機能付き加湿器3台設置

新型コロナウイルスへの対応にかかわり、密集した状態になるのを避けるため、基本的に多目的室やランチルームで授業を行います。

一方、特別教室で実施せざるを得ない授業について、たとえば、家庭科では、調理室と被服室に分かれて実習を行うなど、各教科で密集を避ける工夫をします。

本日から授業について
 音楽と国・数・社・英の授業は各授業会場（多目的室・ランチルーム）で行います。
 ＊理科は実験を行う場合のみ理科室に移動。
 短学活前に、各自で必要な物を通常の教室や音楽室へ取りに行き、カバンに入れて、各授業会場へ行きましょう。

各教科の授業に必要な物を全員で取りに行くと、密集した状態になりやすいため、登校した生徒から取りに行くようにします。

個人の授業ファイルなどは、この期間中は集めず、各自で保管してもらいます。

また、休み時間も生徒同士が密着しないよう、職員が見守ります。

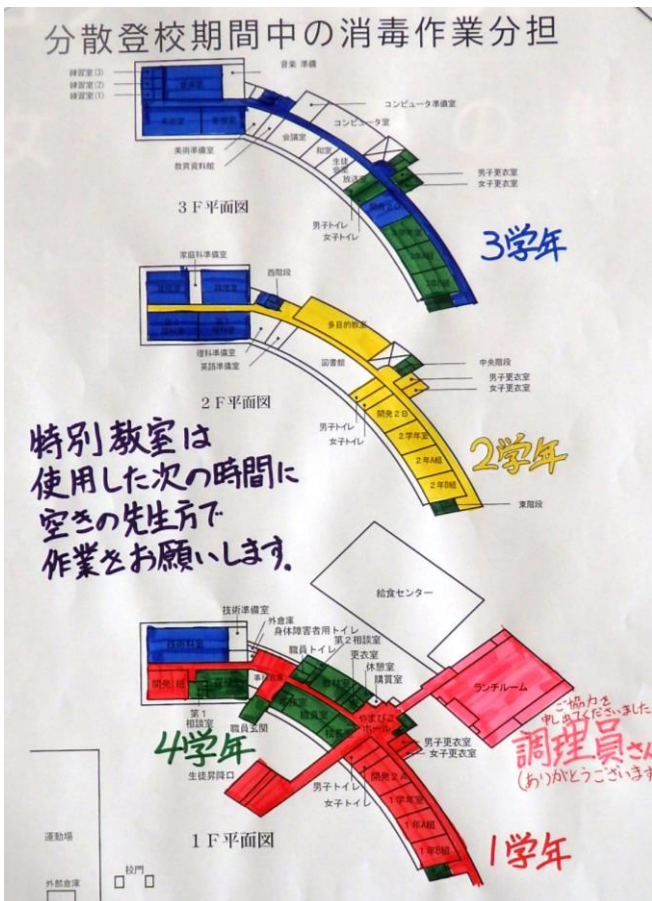


密閉空間をつくらないために

…可能な限り換気を行っています

2方向以上の窓を同時に開けます。授業中は、気温によって教科担任が判断しますが、授業終了後には窓が全開になっていることを必ず確認します。

クラスターの発生リスクをさらに下げるために…消毒を徹底します



これまで学校全体に配置していた消毒液を、登校する生徒の動線や使用場所に集中させています。

さらに、生徒が午前登校した後と午後登校をした後の2回、全職員で使用した場所の消毒作業を行います。

この作業には、給食センターの調理員の皆さんからご協力を申し出ていただきました。

また、多くの生徒が触れる機会のある特別教室や学校の備品については、使用した次の時間に、授業のない職員が、その都度消毒作業を行います。

作業を徹底するために、2時間連続で同じ特別教室を別のクラスが使用する場合は、その日の中で時間を調整し、作業時間を確保します。

お知らせ
 分散登校期間中、更衣室での密集を避けるとともに、時間短縮や寒さ対策のため、登校時や授業中、運動着の着用を可とします。よろしくお祈いします。